

# 委員会報告

2014～2015年度

No.1

第2回

委員会名

緊急アラート委員会

委員長名

L折登 紀昭

開催日時	2014年 9月 30 日 火 曜日 13時30分 ~ 15時15分		
開催場所	キャビネット事務局会議室		
出席者	塩月地区ガバナー	近藤第1副地区ガバナー	村木第2副地区ガバナー
	L 折登 紀昭委員長	L高橋長生 副委員長	L 副委員長
	L 佐々木重行副委員長	L遠山俊男 副委員長	L 委員
	L川村 宜貞 委員	L大和田 尚子 委員	L 委員
	L宮本 広一郎 委員	L中村 和彦 委員	L 委員
	L赤川 緋紗子 委員	L戸花 靖典 委員	L 委員
	L 委員	L	L 委員
	出席オブザーバー		
	SPA L知野 秀雄	SPA L宮本 慶文	
SPA L関口 正雄	キャビネット幹事 L野坂 貢一		
次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 委員長挨拶</li> <li>2 委員会への諮問事項の確認 <ol style="list-style-type: none"> <li>①災害発生時の地区緊急連絡網の整備と、その対応の検討</li> <li>②災害発生時の緊急災害対策支援の推進</li> <li>③東日本復興支援委員会等と連携して、東北復興支援の推進</li> <li>④防災チャレンジ運動会への協力</li> </ol> </li> <li>3 防災チャレンジ運動会の説明</li> <li>4 ユニフォーム作成の件</li> <li>5 審議</li> <li>6 次回開催確認</li> </ol>		
議 題	審議経過事項の概要		
1	委員長の折登紀昭Lより挨拶がありました。		
2	①災害発生時の地区緊急連絡網の整備と、その対応の検討		
3	②災害発生時の緊急災害対策支援の推進及び整備が必要とのアナウンスがありました。		
4	③東日本復興支援委員会等と連携して、東北復興支援の推進		
5	高橋長生Lより「広島土石流災害支援活動」の報告がありました。		
	アラート委員会としては緊急時の早い対応をどうするか、被災地のLC、近場のLC、遠距離のLCでの対応の温度差をどのようにしたら良いかを審議しました。また被災地の状況を把握した上でのボランティア、災害活動が大事との意見がありました。		
6	NPO法人幼児研究機構の奥園淳子様より防災チャレンジ運動会の説明がありました。		
	9月14日(日)に静岡にて開催された防災チャレンジの詳細の発表がありました。		
	2015年1月11日(日)開催の防災チャレンジ大運動会in東京の説明があり、開催時間の変更、朝10時からを朝11時からに変更しました。土嚢200袋分の砂はLCで用意で決定。		

議 題	審議経過事項の概要	
		また、横断幕はキャビネット保管のものを当日使用することが決まりました。
		NPO法人幼児研究機構様はその他の備品を用意する。景品、参加賞などを含む。
		前日までに土嚢に砂を入れ、コスミックセンター多目的室に準備する。
		ライオンズクラブ当日スタッフを確認、新宿LC応援を確認する。
		NPO法人幼児研究機構様にAED、人口呼吸、イベント時の保険、参加者の作文などを打診。次回
		持越し。
7		ユニフォーム作成の件はムダになるとの意見多数。却下されました。
8		次回の委員会開催は12月3日(水)16:00～17:30 キャビネット事務局会議室にて開催予定。
		会議後、忘年会を予定。
次回開催日時	2014年12	月3 日 水曜日 16 時 00 分 ～17 時 30
場所	キャビネット事務局会議室	
		作成者
		L 中村 和彦